

ソレイユさがみ 新着 図書・DVD NEWS

ソレイユ ブックレビュー

第106号 2024年11月15日

〔発行・お問い合わせ先〕

相模原市立男女共同参画推進センター

(ソレイユさがみ) 情報委員会

《指定管理者 特定非営利活動法人

男女共同参画さがみはら》

〒252-0143 相模原市緑区橋本 6-2-1

TEL 042-775-1775 FAX 042-775-1776

<http://www.soleilsagami.jp/>

編集委員のおすすめ新着図書

『体験格差』

今井 悠介/著 講談社 (2024年)

あるシングルマザーの方から、こんな話を聞いた。『息子が突然正座になって、泣きながら「サッカーがしたいです」と言ったそうです。それは、まだ小学生の一人息子が、幼いなりに自分の家庭状況を理解し、ようやく口にできた願いだった』著者はこんな書き出しから始め、

本書で考えたい「体験格差」というテーマがこの場面に凝縮しているように思えると言っている。

なお、著者は、生活困窮家庭の子どもの学びを支援する公益社団法人チャンス・フォー・チルドレンの代表理事で、本団体が日本で初となる「子どもの体験格差に特化した全国調査」を実施、保護者へのインタビューを交えて書かれたもので、一読を勧めたい。(遠藤)



『性のモヤモヤをひっくり返す！』

ジェンダー・権利・性的同意 26のワーク

ちやぶ台返し女子アクション/著 合同出版 (2024年)



「性」についての知識を早いうちから学ぶことは自分や周りの人の心や身体を尊重することにつながります。本書は「性の多様性」、「コミュニケーションと同意」、「性と暴力」など全6章から構成され、さらに26のテーマごとの疑問や課題をわかりやすいイラストと文書で解説しています。例えば「自分も相手も傷つけないために」では3つのポイント⇒ワークとしてお互いを大切にするコミュニケーションを考える⇒上手なNoの言い方、受け止め方のヒントを学びます。最終章「正しい性の知識と法律」ではセックス、結婚、社会のルールといったまさに今、直面している悩みなどについて、社会がどう動きつつあるのか示しています。子どもから大人まで読む前のモヤモヤが行動に変わる一冊になるかもしれません。(加賀谷)

今号のおすすめ テーマ <DVはなおせる！>



『DVはなおせる!』
加害者・被害者は変わる
栗原 加代美/著
さくら舎 (2021年)

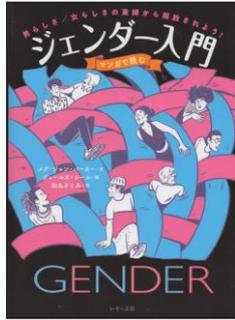


『キレル私をやめたい』
～夫をグーで殴る妻をやめるまで～
田房 永子/著
竹書房 (2016年)

その他の新着図書



『じぶんである
っていいかんじ』
テレサ・ソーン/著
たかいゆりと/訳
エトセトラブックス (2024年)



『マンガで読む
ジェンダー入門』
メグ・ジョン・パーカー/文
松丸 さとみ/訳
インナップ社 (2024年)



『どう乗り越える？
小学生の壁』
高祖 常子/著
風鳴舎 (2024年)



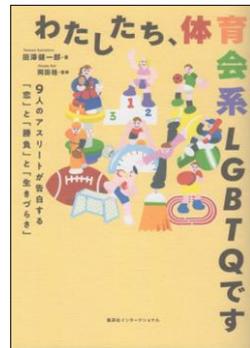
『三淵嘉子の生涯』
佐賀 千恵美/著
内外出版社 (2024年)



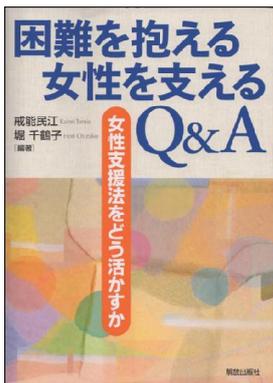
『女性の階級』
橋本 健二/著
PHP 研究所 (2024年)



『トランスジェンダーと
性別変更 これまでとこれから』
高井 ゆと里/著
岩波書店 (2024年)



『わたしたち、
体育会系 LGBTQ です』
田澤 健一郎/著
集英社 (2024年)



『困難を抱える
女性を支える Q&A』
戒能 民江・堀 千鶴子/著
文藝春秋 (2024年)



『共働き・共育て家族
マーケティング』
ジェイアール東日本企画
イマドキファミリー研究所/著
文藝春秋 (2024年)

ソレイユさがみ 情報コーナーご利用案内

相模原市の貸出券でご利用できます。皆さん、どうぞお立ち寄りください!!

- ・利用時間 9：00～21：50 (ただし、17：00以降は、貸出、返却のみ)
- ・休館日 (令和6年度) 12/23、2/24 (第4月曜日)・年末年始 (12/29～1/3)
- ・貸出冊数 図書：10冊まで 2週間以内 DVD(ビデオ)：3本 2週間以内
- ・全国の男女共同参画情報誌が閲覧できます。
- ・DVD(ビデオ)は館内で視聴ができます。DVD(ビデオ)上映コーナーのリスト一覧からお選びください。
- ・大型絵本も17冊所蔵しています。(貸出は団体のみ) 館内では個人でもご覧いただけます。



ソレイユさがみ HP